

要 望 書

令和 5 年 10 月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会

四国への新幹線早期導入に向けた協力に関する要望

日頃から、愛媛県新幹線導入促進期成同盟会の活動に格別の御理解及び御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

また、貴社におかれましては、JR四国との連携の下、地域に不可欠な鉄道ネットワークを維持し、安全・安心な運行に努めていただいていることに心から感謝申し上げます。

さて、昨年は西九州新幹線が開通し、来年3月には北陸新幹線の敦賀延伸が予定されるなど、全国各地で新幹線の整備が進み、リニア時代の幕開けを控える中で、四国は今なお、新幹線の具体的な計画のない唯一の地域として取り残されております。新幹線は、四国の将来の地域づくりに必要不可欠なインフラであることはもとより、山陽新幹線との接続による西日本における広域交流圏の形成や大規模災害への対応力向上、加えて新たな感染症リスクを低減させる地方分散型の国土形成などに大きく貢献するものと考えております。また、JR四国は、国鉄分割民営化の当初から危ぶまれていたとおり、厳しい経営環境が続いており、自立を目指すためには、新幹線の導入による抜本的高速化を図り、収益基盤を強化することが不可欠と考えられるところです。

こうしたなか、1973年に四国の新幹線が基本計画路線に策定されてから50年の節目となる今年、6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2023」、いわゆる「骨太の方針」において、基本計画路線について「地域の実情に応じた今後の方向性について調査検討を行う」と本文中に初めて取り上げられ、全国の整備計画路線の完成時期が見えてくる中、国として新幹線の基本計画路線に対する姿勢が新たに打ち出されました。また、同月に開催された四国知事会議において、瀬戸大橋を活用する岡山ルートでの整備を求めていくことで四国4県の意見が一致し、先月8月30日には、四国新幹線の整備計画への格上げに向けた法定調査の実施について、財務省、国土交通省、与党である自民党への要望活動を実施するとともに、岸田首相にも四国4県の熱い想いを伝えてきたところであり、これらの動きを千載一遇の好機と捉え、四国が一丸となって新幹線を迎え入れる機運をますます盛り上げていくこととしています。

四国の新幹線が実現すれば、本州、特に中国地方、関西地方とのアクセスが飛躍的に向上し、利便性が大いに高まることは言うまでもなく、ビジネス・観光、文化等多様な分野での交流促進に多大な効果があると見込まれます。また、令和元年度に四国新幹線整備促進期成会から報告された「四国新幹線整備に伴う岡山県への波及効果調査」においても、四国新幹線の整備により、岡山県についても交流人口の増加に伴う経済波及効果が見込まれるほか、観光産業の発展や都市機能の強化など様々な効果があり、さらに、広域経済圏である「岡山・四国メガリージョン」が形成されることで、岡山県が中四国を牽引する中心都市として大いに発展することも期待されるとされています。

つきましては、四国の新幹線の早期導入に向け、以下の点について特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

- 1 四国の新幹線の実現効果を高めるため、四国を含めた関西及び瀬戸内地域全体で観光やビジネスなどの交流が活発化し、地域が活性化されるよう連携して取り組んでいただきたい。**
- 2 四国において新幹線を骨格とした公共交通ネットワークが構築され、鉄道の抜本的高速化が早期に実現されるよう、当会が実施する国等への要望及び地域における機運醸成等の活動に対する御理解及び御協力をお願いしたい。**

西日本旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 長谷川 一明 様

令和5年10月

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会
会長 愛媛県知事 中村 時広

愛媛県新幹線導入促進期成同盟会 会員一覧

所 属	役 職	氏 名
愛媛県	知事	中村時広
愛媛県議会	議長	高山康人
愛媛県市長会	会長	武智邦典
愛媛県町村会	会長	河野忠康
松山市	市長	野志克仁
今治市	市長	徳永繁樹
宇和島市	市長	岡原文彰
八幡浜市	市長	大城一郎
新居浜市	市長	石川勝行
西条市	市長	玉井敏久
大洲市	市長	二宮隆久
伊予市	市長	武智邦典
四国中央市	市長	篠原実
西予市	市長	管家一夫
東温市	市長	加藤章
上島町	町長	上村俊之
久万高原町	町長	河野忠康
松前町	町長	岡本靖
砥部町	町長	佐川秀紀
内子町	町長	小野植正久
伊方町	町長	高門清彦
松野町	町長	坂本浩
鬼北町	町長	兵頭誠亀
愛南町	町長	清水雅文
愛媛県市議会議長会	会長	渡部克彦
愛媛県町村議会議長会	会長	三谷喜好
愛媛県商工会議所連合会	会頭	高橋祐二
愛媛県商工会連合会	会長	村上友則
愛媛県中小企業団体中央会	会長	服部正
愛媛経済同友会	代表幹事	山口普
愛媛県経営者協会	会長	田中和彦
(一社)愛媛県観光物産協会	会長	中村時広
(一社)愛媛県旅行業協会	会長	清水一郎
日本旅館協会愛媛県支部	支部長	大木勝也
愛媛県旅館ホテル生活衛生同業組合	理事長	大木正治
道後温泉旅館協同組合	理事長	新山富左衛門
愛媛県農業協同組合中央会	代表理事会長	西本満俊
愛媛県森林組合連合会	会長職務代行者	芝芳亀
愛媛県漁業協同組合	代表理事組合長	平井義則

全国で当たり前のインフラとなった新幹線 四国は唯一の空白地域です

全国新幹線鉄道網の整備状況

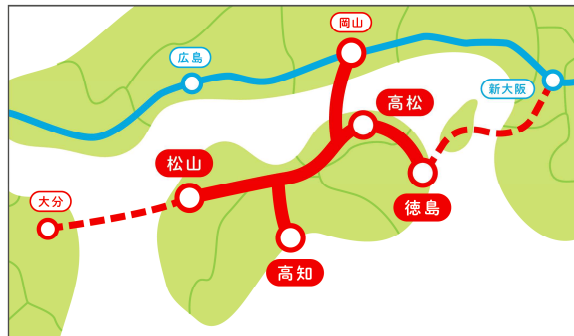
- 営業区間
- 建設中
- 未着工区間

新幹線は北海道から九州まで行き渡り、具体的な計画（整備計画）がないのは四国だけです。



※2022年4月時点

四国の新幹線整備のイメージ



整備延長 302km 費用便益比 (B/C) 1.03

概算事業費(車両費含む) 1.57兆円 ※図の赤色実線ルートの場合

経済波及効果 169億円/年

四国の新幹線は、リニア中央新幹線が新大阪まで延伸され、

スーパー・メガリージョンが誕生するタイミングにあわせた開業を目指しています。



交流圏域が拡大し、四国は一体になります

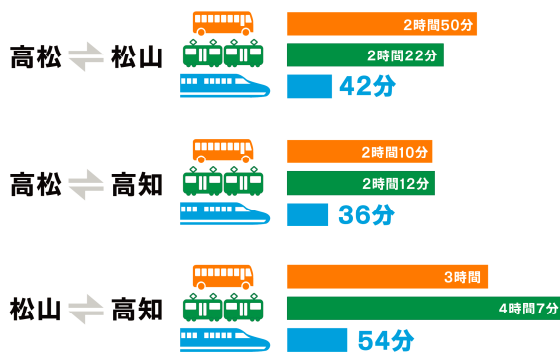
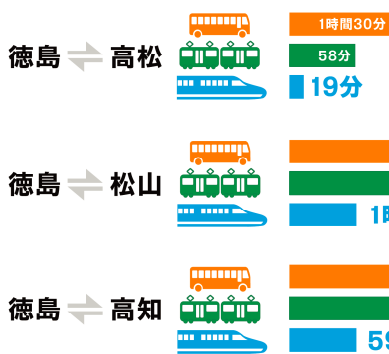
— 高速バス

— 現在の鉄道路線

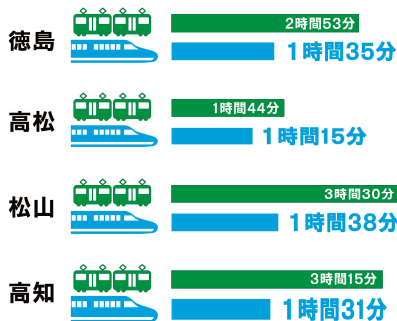
— 新幹線

四国4県都間
徳島・高松・松山・高知

約 1 時間



四国4県都
新大阪
約 1.5 時間



リニア中央新幹線との連絡により
四国4県都
東京
約 3 時間以内

